



様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 8 年 6 月 15 日	
いわき市長 殿	
提出者	
住 所 福島県いわき市常磐下船尾町宮下117-1	
氏 名 株式会社 テツヒロ	
代表取締役 野内 哲也	
電話番号 0246-84-8014	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 テツヒロ
事業場の所在地	福島県いわき市常磐下船尾町宮下117-1
計画期間	令和 8年 4月～令和 9年 3月（1年間）
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	令和7年度3月 完成工事高 1,006,156（千円）
③ 従業員数	31人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	各工事現場より廃棄物搬 ↓ 収集運搬（自社・委託） ↓ 中間処理委託・最終処分委 ↓ 再生資源化・埋立処分 1. 発生する建設副産物の発生抑制、再利用、リサイクルを検討する。 2. 各現場毎に分別方法や収集容器等を選定する。 3. 収集運搬・処分 各現場毎に運搬距離が近い許可業者を選定する。

（日本工業規格 A列4番）

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙1のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		別紙のとおり
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 1. 年間産業廃棄物排出量を把握し、社内へ排出量の周知を実施。 2. 適正分別処理を実施することで混合廃棄物を減らすとともに、再生資源の利用促進を実施し廃棄物排出抑制に務める。 3. マニフェスト管理の徹底		
②計画	【目標】		別紙のとおり
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) これまでの取り組みを継続する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、 ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、がれき類、建設混合廃棄物
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 適正分別する

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		該当なし	
①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】 該当なし		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		該当なし	
①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】 該当なし		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		該当なし
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		該当なし
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 別紙のとおり

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	適正な業者へ処理委託 各現場からマニフェスト伝票等、排出内訳書報告を本社が一括集計し 処理品目・処理量を把握。		

(第5面)

【目標】		別紙のとおり		€
②計画	産業廃棄物の種類			
	全処理委託量	t	t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	
	再生利用業者への 処理委託量	t	t	
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	
	(今後実施する予定の取組) これまでの取り組みを継続する。			
※事務処理欄				

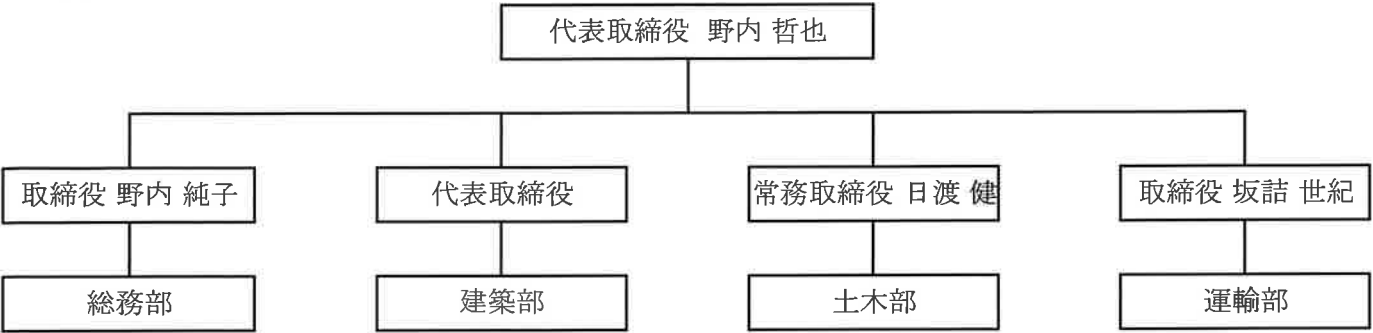
(第6面)

備考

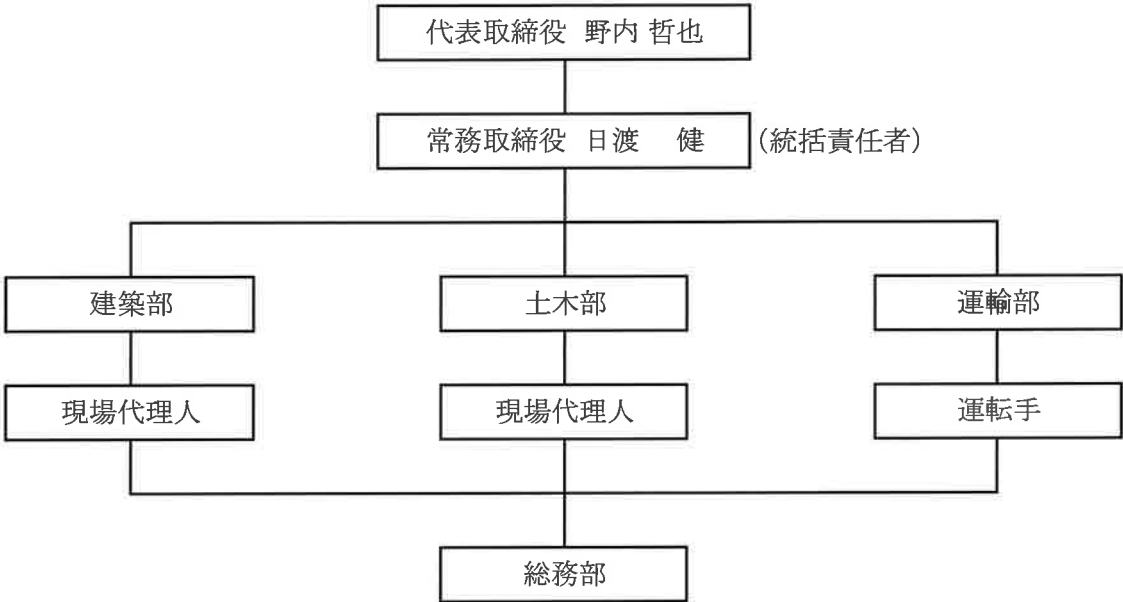
- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙.1 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項(管理体制図)

(1-1) 社内組織図



(1-2) 各現場組織図



(2) 職務分担

役割	職 務 内 容
代表取締役	社内方針の決定
統括責任者	管理組織・処理基本方針の決定、統括管理
総務部	産業廃棄物管理票(マニフェスト)の管理保管
土木部	産業廃棄物管状況の把握
建築部	産業廃棄物管状況の把握
現場代理人	廃棄物処理計画作成 委託契約締結 産業廃棄物管理票(マニフェスト)の交付 処理実績報告書作成
運転手	法令順守での運搬

別紙.2(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)

現状： 前年度(令和 7年度)実績量

計画： 今年度(令和 8年度)計画量

産業廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋め立て処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
	排出量		自ら再生資源を行う産業廃棄物の量		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託料		再生利用業者への委託料		認定熱回収業者への処理委託料		認定熱回収業者以外の回収を行う業者への処理委託料	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
汚泥 (切断時汚泥)	0.67	0.66									0.67	0.66	0.44	0.43	0.67	0.66				
廃プラスチック類	30.56	29.95									30.56	29.95			30.56	29.95				
紙くず	0.63	0.62									0.63	0.62			0.63	0.62				
木くず	151.01	147.99									151.01	147.99	11.39	11.16	151.01	147.99				
繊維くず	5.94	5.82									5.94	5.82	0.53	0.52	5.94	5.82				
ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	66.96	65.62									66.96	65.62			66.96	65.62				
がれき類	1581.29	1549.66									1581.29	1549.66			1581.29	1549.66				
混合廃棄物 (安定型品目)	1.27	1.24									1.27	1.24								
混合廃棄物 (管理型品目)	17.86	17.50									17.86	17.50								
がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	4.12	4.04									4.12	4.04								
合計	1860.31	1823.10									1860.31	1823.10	12.36	12.11	1837.06	1800.32				